既存ノ職業補導施設ヲ擴充シ又ハ學校、試驗場其ノ他適當ナル箇所ニ委託シ簡易ナル職業補導ヲ實施スルコト

九、離職者ニシテ軍需工場其ノ[illegible]ノ時局産業ニ轉職スルコト困難ナル坐業者、小商業主、高齢者等ニ對シテハ既存授産場ヲ擴充シテ之ヲ收容シ又ハ軍部其ノ他關係方面ト連絡シテ簡易ナル内職的作業ヲ紹介斡旋スルコト

第十一回連絡會議

昭和十三年七月十五日

於 内務省警保局保安課長室

[illegible]會同者

商工省側

臨時物資調整局

秋永計劃課長

入江事務官

鈴木事務官

小山事務官

厚生省側

丹羽事務官

玉柳事務官

司法省

内務省　下村書記官

北村事務官

上村事務官

警視廳　水池官房主事

四、協議事項

(一)綿糸布、皮革、ゴム、製品ノ各種制限ニ依ル影響竝之等省令違反狀況

北村事務官ヨリ別表ニ依リ概要説明ス。各種統制ニ對スル各種ノ情報ハ次回會議迄取纏メ配布スルコトヲ附言ス。

(二)連絡會議ニ大阪、陸軍、海軍ヲ加フル件

商工省秋永計劃課長ヨリ本會議ニ於テ金ノ問題、軍需産業ヘノ轉換問題等アルヲ以テ大藏省、陸海軍省側ノ參加ヲ求ムルコト之ガ交渉ハ商工省ニ於テ爲スベキコトヲ提議、之ニ決定。

(三)失業對策問題

厚生省　勞務者ノ失業對策ハ厚生省中小商工業者ノ失業、轉業對策ハ商工省ニ於テヤルコトニ大体決定シテ居ル様デアルガ商工相談所ノ如キ機關ヲ何處ニ置クカト謂フコヘヲ決定シタイ。

商工省　中小商工業者ノ中デ組合ヲ作ツテ居ルモノハ軍需品製造ノ請負、轉業資金ノ融通等ノ方法ニ依リ適當ニ措置出來ル只組合ノ組織ニ漏レテ居ル者ヲ如何ニスベキカハ問題デアル。商工省ハ組合中心主義デヤツテ居ル爲之等ノ者ニ迄手ガ延ビナイ。

厚生省　商工省ハ物資ノ調整ハ産業別ニ行ハレテ居ルガ失業、轉業ノ問題モ産業別ニ考慮セラレテハ如何、地方ニ於テハ商工課ヲシテ行ハシメル様ニシテハ如何

商工省　産業別ニ失業、轉業ノ事ニ就テハ考慮シテ居ル、縣ハ商工課ヲシテヤラシメル事トシテ只市町村ノ場合ハ如何ナル機關ヲシテ行ハシメルカガ問題デアル

厚生省（職業部）　今度離職相談所ヲ設ケテ離職者ノ相談ニ應ズル樣ニスル爲昨日地方長官ニ通牒シタ。

内務省　現在ノ職業紹介所ヲ擴充シテ商工課ト充分ナル連絡ノ下ニ之ヲ行フテハ如何

厚生省　中小商工業者ノ轉業問題ハ取扱フコトハ出來ナイ。

警視廳　勞務者ノ需要モ相當アル樣デアルガ之等ノコトヲ良ク調査シテ職業ナリ轉業ナリノ斡旋ヲスル機關ニ通知スル樣ニシテ失業者ヲ捌クベキデアル。　（内務省ニ於テモ之ガ調査ニハ協力スル）

商工省　商工、厚生兩次官連名ヲ以テ勞働者ノ歸職、失職ノ斡旋ハ職業紹介所、皮革等ノ特殊ノモノハ、社會課、一般中小商工業者ハ商工課デヤルト謂フコトヲ決メテ通牒シテハ如何

（厚生省モ大体諒承、通牒内容ニ就テハ改メテ檢討スルコト）

(四)　連絡協議會ト失業對策委員會トノ關係

商工省　失業對策委員會ハ失業對策ニ就テハ種々協議セラレテ居ル樣デアルガ本連絡協議會ハ此ノ失業對策委員會ト別個ニ應急措置スベキモノニ就キ協議シテ其ノ對策ヲ講ジテ行ク樣ニ致シタイ

警視廳　應急措置ヲ講ズル樣アルモノハ左樣ニ取扱フコトガ良イ

(五)　綿關係ニ對スル失業對策

内務省　綿關係ニ於テ對策ハ樹テラレテアルカ

厚生省　目下ノ處對策ナシ

商工省　一縣ノ案ガ出來テ居ル、次回ニ御示シシテ御協議ヲ願フ心算デアル

(六)　商工省ト地方廳トノ連絡ニ就テ

内務省　商工省ガ地方長官ニ通牒セラル、際警察部長ニモ寫ヲ同時ニ送附セラル、樣願ヒタシ

商工省　其ノ必要ヲ認メ最近寫ヲ御送リシテ居ル。

(七)　省令ノ制定ニ就テ

司法省　省令ニ於テ販賣者ヲ處罰スルコトノ規定アルモ註文者ヲ處罰セザル規定デアルガ之ハ不均衡ノ様ニ思フ、尚綿ヘスフ混用規則ノ廢止ニヨツテ廢止前ノ違反者ノ處罰ニ就テモ問題ガアル。斯様ナ次第デアルカラ省令ノ制定前ニ一應御協議ヲ願ヒタイ

警視廳　販賣者、註文者双方ヲ處罰シ得ル様ニ規定シ置クベキデアルト思フ

次回ハ來週ノ金曜日午前九時半ヨリ保安課長室ニ於テ開催スルコトニ申合セタリ。

七

第三回連絡會議

昭和十三年七月二十二日内務省警保局保安課長室ニ於テ第三回連絡會議ヲ開催シタルガ其ノ状況左記ノ通ニ有之

記

一、列席者

商工省側　入江事務官　安田事務官　玉置事務官

厚生省側　玉柳事務官　池田屬

陸軍省側　久保中佐

大藏省側　阪田事務官　小栗事務官

アジア歴史資料センター